

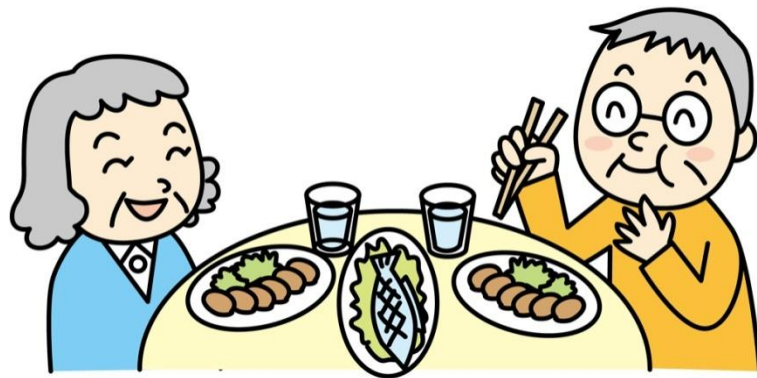
口は健康のもと Vol.191

後期高齢者の歯科健診を受診しましたか？

昭和16年4月2日から昭和17年4月1日生まれの方は、後期高齢者の歯科口腔健診を無料で受けることができます。健診の項目は、口腔の機能として、30秒間に唾を飲み込める回数、舌をどこまで前に出せるか、口腔の乾燥程度を確認します。また、口の中の状態として、口の中の衛生状態、歯や入れ歯の状態、歯周病の状態、かみ合わせの状態を確認します。お口の機能が低下すると、噛んだり飲み込んだりすることが困難となります。固いものが噛みにくい、飲み込みにくいまま放置すると、口腔周囲の筋力がますます低下し、誤嚥性肺炎や窒息の危険性が高くなります。

現在のお口の機能に問題があるかどうかを確認しておくことで、予防や対策を講じることができるようになります。健康長寿を維持するためにも、まだの方は早めの受診をお勧めします。なお、期間は11月30日までです。

健診の際は、案内状の中にある実施登録医療機関へ電話で健診の予約をします。健診当日は案内状兼受診券(問診票)、歯科検診票、被保険者証を持参してください。健診は無料ですが、治療が必要な場合には別日に保険診療となります。



奥羽大学歯学部附属病院
地域医療支援歯科 准教授 鈴木 史彦